

山口大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

当院では、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、以下の問合せ先までお申出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

① 研究課題名	山口大学医学部附属病院先進救急医療センターにコロナ禍の3年間に搬送された自殺企図者の臨床的特徴 ―コロナ禍以前の症例との比較―		
② 実施予定期間	実施許可日から2025年3月31日		
③ 対象患者	対象期間中に自殺企図を行い当院で治療を受けられた患者さん		
④ 対象期間	2020年4月1日から2023年3月31日 追跡期間として、2023年4月1日から2023年6月30日		
⑤ 研究機関の名称	山口大学医学部附属病院		
⑥ 対象診療科	先進救急医療センター		
⑦ 研究責任者	氏名	松原敏郎	所属 精神科神経科
⑧ 使用する情報等	山口大学医学部附属病院先進救急医療センターの過去のカルテデータを用いて、自殺企図者の性別や年齢など基本属性、自殺企図の状況、既往歴、精神医学的診断、搬送後の転帰に関する情報を研究に使用します。		
⑨ 研究の概要	新型コロナウイルス感染症の流行は、世界中の多くの人の精神的健康に影響を及ぼしています。日本では2020年に自殺者数が11年ぶりの増加に転じました。報告では特に女性や若年層において増加が目立っていますが、実際の臨床では、コロナ禍での失業や行動制限による生活変化を契機とした中高年の自殺未遂者もみられます。そこで、コロナ禍の自殺企図者の実態調査を行うことにしました。山口大学医学部附属病院先進救急医療センターに2020年4月1日から2023年3月31日まで救急搬送された自殺企図者の特徴を分析する研究を行います。コロナ禍前（2012年4月1日～2015年3月31日）に同センターに救急搬送された自殺企図者の研究があり、その報告に記載されている情報と、今回得られた情報とを比較して解析し、コロナ禍前後での自殺企図者の特徴を明らかにします。自殺という特に配慮が必要な情報を取り扱いますので、比較に必要な情報のみ収集し、情報の取り扱いに関しては十分注意して取り扱います。		
⑩ 実施許可	研究の実施許可日	2023年 9月 20日	
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑫ 結果の公表	学会や論文等で公表します。		
⑬ 個人情報の保護	結果を公表する場合、個人が特定されることはありません。		

⑭ 知的財産権	山口大学に帰属します。		
⑮ 研究の資金源	精神科の講座運営費		
⑯ 利益相反	ありません		
⑰ 問い合わせ先・ 相談窓口	山口大学医学部附属病院 精神科神経科 担当者：山科貴裕		
	電話	0836-22-2255	FAX 0836-22-2253